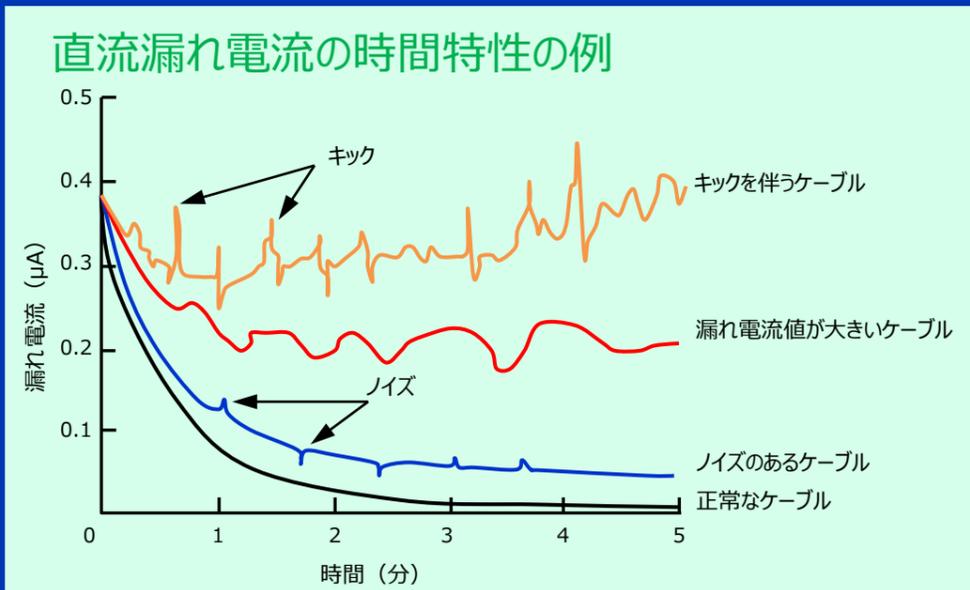
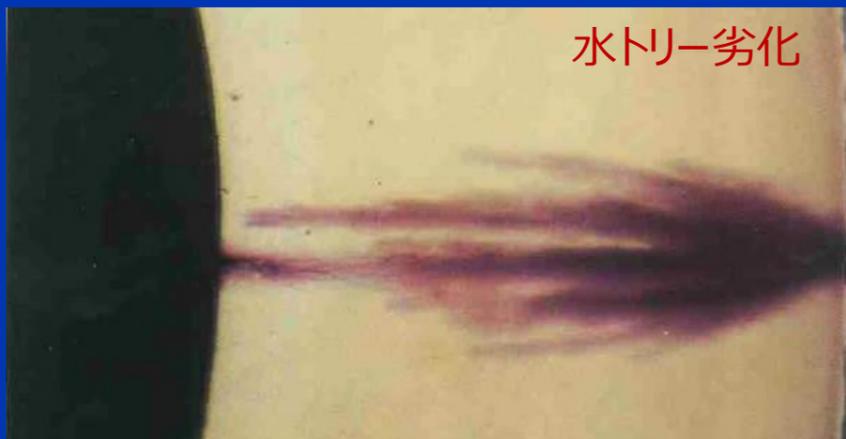


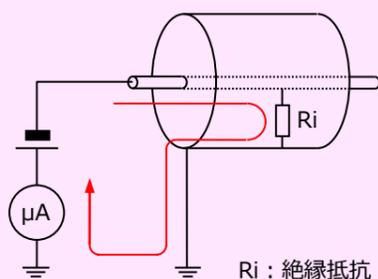
高圧 CV ケーブル精密診断

高圧 CV ケーブルの水トリーによる絶縁劣化、シース絶縁抵抗低下、遮へい層抵抗の上昇などを、線路を停止した状態で精度良く検出する方法で、多くの測定実績に基づく高い信頼性を有しています。

直流漏れ電流測定



測定回路



測定装置の例



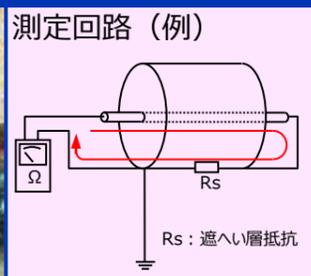
測定の様子



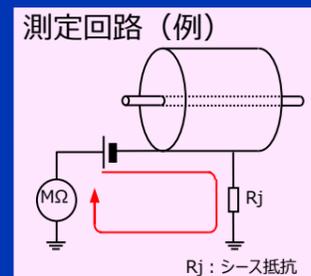
特長

- 豊富な測定実績
- 電力ケーブルの絶縁診断、特に水トリー・吸湿劣化の検出ができ、事故の未然防止に効果的
- 高圧露出部がなく測定作業が安全
- 小形・軽量の可搬構造で、現場測定に最適
- セットリーク皆無 (0.01 μA 以下)
- 3kV、6kV、11kV ケーブルに対応
- 階段状の電圧印加法により、試験中の絶縁破壊がなく、測定操作が簡単

遮へい層抵抗測定



シース絶縁抵抗測定



日本電線工業会技資 116 号 D「高圧 CV ケーブルの保守・点検指針」より

水トリーの原因となる水分が存在している環境に布設されていないか、また機械的、生物的要因等によりシース損傷、遮へい腐食していないかを、シース絶縁抵抗及び、遮へい層抵抗を測定し絶縁体の異常を見つける。